

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報

## これからの季節に気をつけたい感染症

### ●咽頭結膜熱(プール熱)

まだ報告数は多くありませんが、これからプールの季節になると流行しやすくなりますので、気をつけましょう。

#### ◆どんな病気？

アデノウイルスによる感染症で、主に5歳以下の小児に多い病気です。プール内や、タオルを共用することによっても感染するため、「プール熱」とも呼ばれます。

- ・症状………38℃～39℃の発熱、のどの炎症・痛み、眼の充血・痛み・目やになどが3～5日続きます。
- ・潜伏期間…5～7日
- ・感染経路…患者のくしゃみなどのしぶきを吸い込むことによる飛沫感染、ドアノブや手すりなどを介する接触感染で、とても感染力の強いウイルスです。
- ・流行期……6月ぐらいから増えてきて、7～8月に流行のピークを迎えます。



#### ◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。
- ・ほとんどは自然に治りますが、吐き気や頭痛、せきがひどいときには早めに医療機関を受診しましょう。

#### ◆予防法は？

- ・手洗い、うがいが基本です。症状のある人との密接な接触は避けましょう。
- ・プールから上がったときはシャワーを浴び、目を洗い、うがいをしてください。タオルの使い回しは避けましょう。
- ・症状のある人は、周りに広げないようにマスクや手洗いを徹底しましょう。

期 間		平成28年 第19週		平成28年 第20週	
		5/9～5/15		5/16～5/22	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	2	0.08	3	0.13
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	0	0.00	4	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	6	0.40	13	0.87
感染性胃腸炎	➡	37	2.47	49	3.27
水痘(みずぼうそう)	➡	2	0.13	5	0.33
手足口病	➡	5	0.33	1	0.07
伝染性紅斑(りんご病)	➡	8	0.53	13	0.87
突発性発しん	➡	16	1.07	6	0.40
百日咳	➡	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	➡	0	0.00	2	0.13
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	16	1.07	11	0.73
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	16	3.20	9	1.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	3	0.60	4	0.80
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	3	0.60